

節分祭(六所神社)

(2月3日)

私は友達のはなみさんとゆうなさんといっしょに学校が終わってから六所神社の節分祭に行きました。着いた時は人が少しだけだったけれど、豆まきが始まる時間になると、すごいたくさんの方が来ていつきに混みました。豆まきが始まるとともにぎやかになりました。

豆にはおによけのゴリやくがあるそうです。来年も六所神社の節分祭に行つてたくさん豆を取りたいです。(岸本明奈)

ミニおひな様づくり

(2月15日)

ミニおひな様は円い台紙にだっしめんや布をはり、おひな様とおだいり様のかざりをそれぞれにつけて作ります。完成したおひな様はミニサイズなので、どこに置いてでもマッチします。とても簡単なので来年のひなまつりはぜひみなさんも作つてみてください。

おひな様とおだいり様を乗せる竹の台は城山公園が用意してくれて、それは公園に生えていた竹で作つたそうです。こんな

風は大磯の竹や植物を使った活動がもつとふえるといいなと思います。(相原美奈)

大磯の自然

大磯町は自然が豊かでたくさん植物が生えています。

「ふきのとう」は10センチくらいで小さくてかわいいし、テンプラにするとおいしいです。花がさく前にとるのがいいですね。

「つくし」もあります。つくしは約12センチで土からひょっこりと出ています。つくしはつぺんのほうが入つている部分を取つて、くきのとちゆうについでいる「はかま」とよばれる葉っぱも取つてゆでて食べます。ふきのとうやつくしは春の仲間です。みなさんも大磯の自然を探してみてください。(内海帆奈美)

郷土資料館20周年記念展

(2月11日～4月5日)

郷土資料館の記念展「3,000着のくらしー晴着と仕事着コレクション」では「晴着」「仕事着」「再利用された布」という3つのテーマでいろいろな服が展示されていました。

昔の服は今の服と比べて生地がうすそうだなと思つていたら、

いっしょに行つた祖母がもんぺを見て「意外とあたたかいんだよ。」と教えてくれました。やぶれた着物はいらなくなった布をぬい合わせてまた着たり、ぞうきんや小さい子の服、赤ちゃんのおしめなどに再利用されていたりしました。

現在は流行などによってまだ着られる服を捨てる人が多いようです。私たちも昔の人たちを見習つて、物を大事にしないではいけないなと思つきました。(岩淵絵里花)

大磯のおすすめスポット

Vol.5 松並木

大磯には大きな松並木が3か所にあります。どこもりっぱな松がキレイに並んでいます。秋になるとまつぼっくりもいっぱい落ちています。

山王町の松並木では毎年11月の初めに「宿場まつり」が開かれます。仮装行列や屋台がたくさん出ていてぎやかになります。ステキなところなのでぜひ歩いてみてください。(清水千翔)



◎問い合わせ
企画室 ☎内線206

4月初旬(土曜日・日曜日)の

窓口の開庁

現在、火曜日・木曜日に窓口業務の延長を行なっていますが、年度始めの土曜日・日曜日も臨時に窓口を開庁します。

※納付は、町の公金のみで納付書を必ずご持参ください。
※他の関係機関へ照会するものなどは、手続きが完了できないことがあります。

▼開庁日時 4月4日(土)・4月5日(日)午前8時30分～午後5時15分

▼取扱窓口 役場本庁舎1階、町民課・保険福祉課・会計課

▼取扱業務
・住民異動届、住民票・戸籍の写し、印鑑証明書、印鑑登録
・国民健康保険、老人保健
・住民税、固定資産税、国民健康保険税などの納付

※国府支所の土曜日の窓口業務は、住民票・印鑑証明書の発行のみを行ないます。

◎問い合わせ

・町民課 ☎内線271・273
・保険福祉課 ☎内線275
・会計課 ☎内線277

町公共施設のアスベスト調査結果

町公共施設のアスベスト調査については、平成17年度に建物の仕上げ材として飛散性アスベストが含まれる可能性があった13施設の分析調査を行いました。

当面の措置として、ふれあい会館の3階(大集会室)は、使用禁止とするともに、し尿処理施設については、関係者以外の人出入りを禁止し、安全対策を行ないました。

今後は、速やかに対策工事を実施してまいります。

◎問い合わせ

環境経済課 ☎内線359